



褥瘡の予防に有効な「緩和ケア用具」

N/C 緩和ケアマット

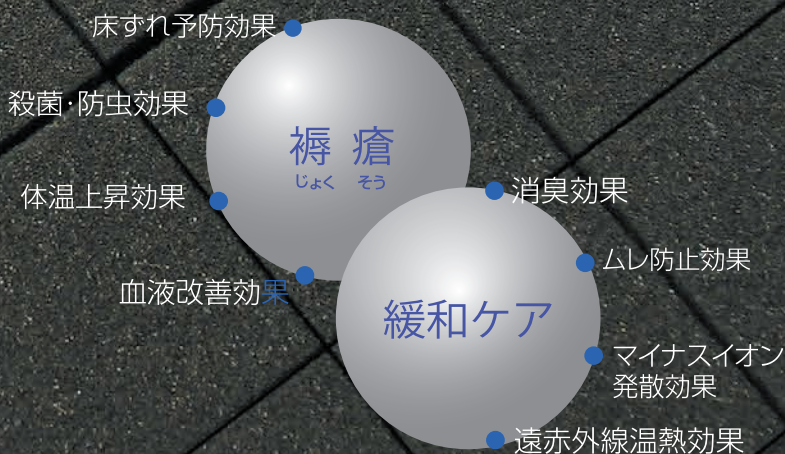
老人介護保険適用マット

kawakita Co.,Ltd.

新登場

さらにグレードアップ

N/C ケアマットスペシャル



Natural Life Charcoal
自然の眠りをお届けします

「どっちにしよう・・・」もう迷わなくても大丈夫です。

2つのマットがひとつに！ 便利でお徳なリバーシブル新登場！！

「NLC緩和ケアマットシリーズ」はウレタン素材に低温で焼成した竹炭を混練成型し、その効果を増幅させるため、赤外線特殊処理を施してあります。他社従来マットと差別化を図るため、実際に寝たきり状態の患者さんを対象に血液、体温の状態の変化、ウレタンの硬さ、体圧分散、寝心地など、臨床試験を重ねながら開発した製品です。

「NLC ケアマット S」 と 「一般マットの違い」

【学会発表資料参照】

「従来の一般的マット」は寝心地だけを追求したマットが多くみられます。

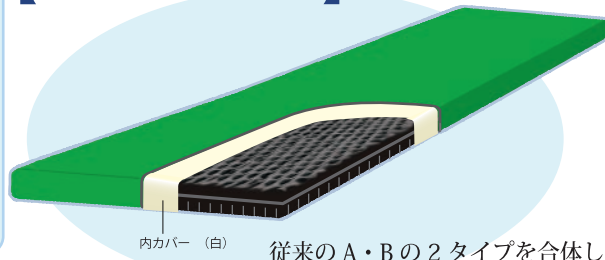
「NLCケアマット S」は寝心地だけでなく寝てる間に血行の改善と皮膚温度が上昇することにより免疫力を高めます。低温炭を活用することにより特に脱臭効果に優れ、心身のケアを図り健康的で元気な生活を目指したマットです。

NLCケアマット S 価格表

品名	サイズ (長さ×幅×厚さ)	価格 (税込み)
A1	2000×1000×80 (mm)	¥134,400
A2	2000×1200×80 (mm)	¥155,400
A3	2000×1400×80 (mm)	¥176,400

NLCケアマット S の特長

【一般健康者 (老若男女) から
要介護 (寝たきり) の方まで】



従来の A・B の 2 タイプを合体し、
重宝な両面使いに仕上げました。

竹炭入りウレタンの特長

医療現場で、臨床試験を重ねながら
開発されたマットレスです。

防臭 抗菌 防汚 難燃

NLCケアマット<スペシャル>快適な睡眠、病気の予防、寝たきりの方の床ずれ予防、看病する方、される方のケアはもちろん、心身の蘇生と自立を助ける多目的マットです。中芯には低反発竹炭入りウレタンフォームと高反発竹炭入りウレタンフォーム、高反発竹炭入りハードウレタンフォームの三重構造にすることにより、体位安定性と効果的な体圧分散が得られ極上の寝心地が体感できます。



オーバーカバーの特長

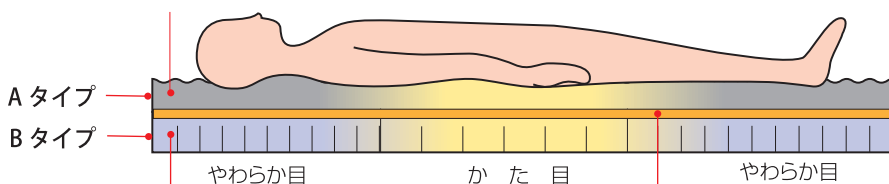
- オーバーカバーは、小松精練(株)開発した透湿防水素材サイトス®
- オーバーカバーに使用しているサイトス®は、防水性のある素材です
- オーバーカバーに使用しているサイトス®は、透湿性に優れた素材です。
- オーバーカバーの表生地には吸水加工が施されているので、汗や尿を吸水拡散します。

NLC ケアマット S は低反発ウレタン面にプロファイル加工を施し、高反発ウレタン面には CF (切り込み) 加工を備えたリバーシブル三重構造になっており、その時の体調や硬さと好みに合わせて二通りの寝心地が体感できます。

リバーシブル (両面使い) 三重構造

低反発竹炭入りウレタンフォーム

従来の A タイプ プロファイル加工面



従来の B タイプ CF 切り込み加工面

高反発竹炭入りウレタンフォーム

高反発ハードウレタンフォーム

【ご使用法】

敷布団を使用せず、シーツやキルティングパットのような薄い敷き物を用いて直接ケアマットを体感できるようにしておやすみください。ベッドの場合はベッドパットとしてご使用下さい。

あなたの体温は大丈夫？

日本人の多くの体温はこの 100 年間に約 1℃下がったと言われており、現代の平均体温は 36℃を割り込んでしまいました。1℃下がると免疫力は 30%低下します。

「低体温」になると！

1. 基礎代謝の低下による肥満
2. 免疫力低下による病気の抵抗力低下
3. 内臓の働きの低下による老廃物がたまり、くすみ、吹き出物の原因
4. 肝機能低下による慢性疲労、不眠症の原因

「低体温」の解消法は！

1. 血流を良くすること
2. ストレスをためないこと
3. 睡眠不足をなくすこと
4. 正しい食生活をする
5. 歩いたり適度な運動をすること



「ただ寝るだけではもったいない。自分の体、
老後は自分で守りたいものです。」

※ NLC シリーズ製品にケア枕スペシャルが登場します。
かたさ加減・安定感にこだわり、熟睡効果と質の高い眠りを徹底的に追求した逸品です。ぜひともセットでご使用いただけますことをお勧めします。

販売元

製造元 株式会社カワキタ
東京都大田区鵜の木 3-35
TEL: (代) 03-6659-7950
<http://www.kawakita-nlc.co.jp/>

◆もう一度元気になりたい! ◆あきらめないで!

日本褥瘡学会・日本老年医学会 学術発表における内容

NLC緩和ケアマットによる臥床老人の緩和ケア
 —— 褥瘡予防に係わる試み ——

- 研究者 財団法人・愛生会多摩成人病研究所
 所長 牛尾 博昭 (M.D.) ほか 協力医師3名
- 目的 臥床老人の緩和ケアを目的に、緩和ケアマットを使用して、褥瘡の予防に係わる皮膚などの状態を観察し、その効果と有用性について検討。
- 方法 老人医療施設の療養型介護病棟に入院していた44名(平均年齢84.2歳・介護度4~5の要介護者)を対象に調査。
- 結果 緩和ケアマット使用者の、下肢皮膚吸引比色値(赤色系濃淡の色調)において、明らかな高値(濃赤色比)が認められた。また下記の図に示すように、下肢皮膚表面温度においても、比色値同様明らかな高値(皮膚温度の上昇)が認められた。このことにより下肢皮膚の血行の改善が示唆された。

日本褥瘡学会(第5回)・日本老年医学会(第46回)学術発表資料を抜粋

介護病棟入所者の下肢皮膚吸引比色

学術発表参照 図1

下肢皮膚の検査方法



表面温度測定の様子



吸引比色の様子

NLC緩和ケアマット使用前と使用後の皮膚吸引比色値所見



(使用開始前)

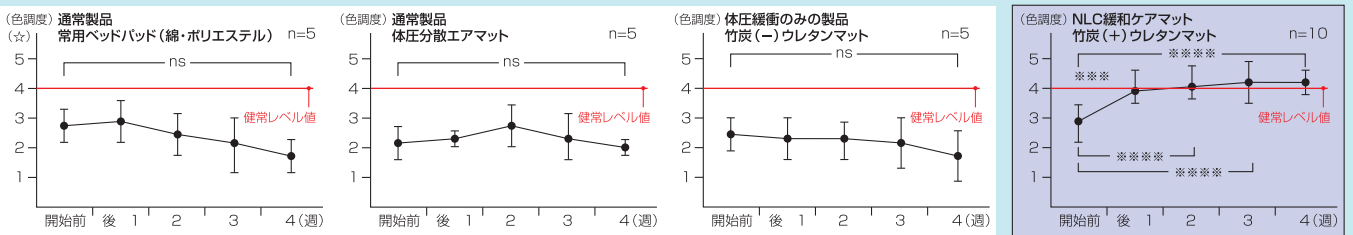


(使用開始後)

NLC緩和ケアマット使用前と使用後の淡赤色から明赤色に色調が変化した様子

マットレス使用各群の下肢皮膚吸引比色値(血液の色調変化比較)

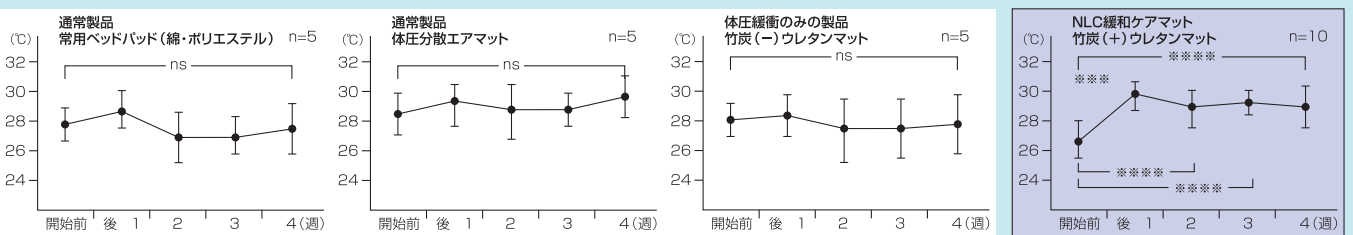
学術発表参照 図2



☆カラーチャート使用5段階評価 ↓ mean±S.D. ***P<0.0005

マットレス使用各群の下肢皮膚表面温度(皮膚温の上昇変化比較)

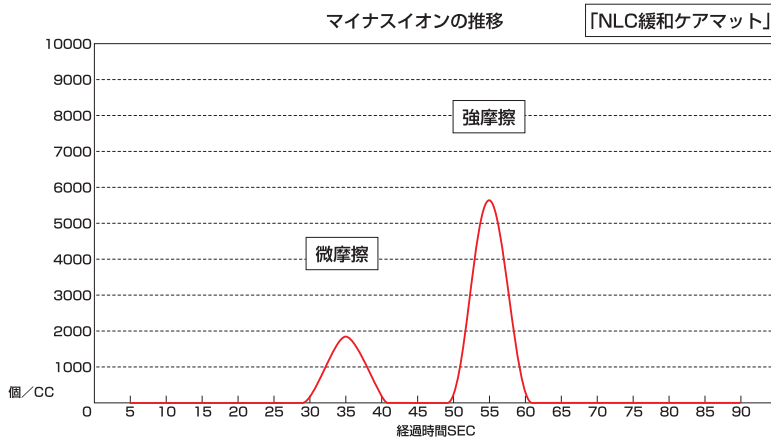
通常製品はほとんど皮膚温上昇が見られない
 NLC緩和ケアマットは顕著な皮膚温上昇が見られる



↓ mean±S.D. ***P<0.005 ****P<0.0005

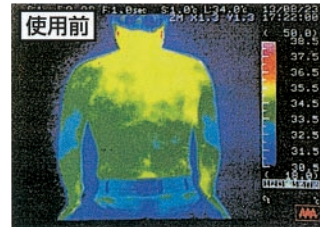
◆寝たきりにならない生活を!◆快適睡眠でいきいき人生!

マイナスイオン効果

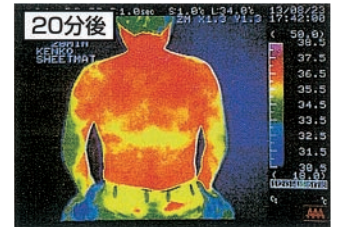


驚きの竹炭の遠赤外線

サーモビューアーによる皮膚温度比較



室温24.5℃ / 敷マットに寝る前の背中
の温度29.4℃



室温24.3℃ / 弊社敷マットの上に寝て、
その上からアクリル毛布を掛け20分経
過し、起きた直後の背中温度32.4℃

平均寿命

(健康寿命) 2002年
男性 78.32歳
女性 85.23歳

寝たきりの原因

1位 脳卒中
2位 骨折・膝腰・関節
3位 痴呆 (他)

痴呆「高齢化問題」

高齢化に伴い痴呆性老人の患者数が増加しています。2002年の患者数は約160万人、その4分の3の人は病院には入れず在宅で生活しています。又80歳以上では5人に1人が寝たきりになっています。



臨床試験の結果、 NLC緩和ケアマットを推奨します

(財)愛生会多摩成人病研究所
所長 牛尾 博昭 (M.D.)

我が国も、いよいよ団塊の世代が高齢化の仲間に入る時期を迎えるにあたり、高齢者の方々が健常を維持、増進しながら、寝たきり状態にならない状況を願っております。私共の研究所では高齢化社会到来を考慮して褥瘡など寝たきりの方々に発症しやすい疾患の予防について永年取り組んできました。

今回の臨床試験では『NLC緩和ケアマット』を使用して寝たきりの方々の「冷え」などの改善を試みました。そしてその臨床試験の結果から効果と有用性を

◆第5回日本褥瘡学会

◆第46回日本老年医学会

で発表しました。学術発表内容は『NLC緩和ケアマット』を使用した方々が、**下肢血行の顕著な改善と皮膚温度の上昇**に伴う「冷え」の改善が認められました。『NLC緩和ケアマット』は褥瘡の予防に係る有効な「緩和ケア用具」であり、日常の「健康用具」としても健康維持・増進に期待でき、これからの高齢化社会、現代人のストレス社会に貢献できる寝具として推奨します。

